

進級、進学おめでとうございます☆春風に誘われてつい外出したくなる時期になりましたね。今年度も、子どもたちそれぞれ一人ひとりのペースを大切にしながら、経験を重ねてみんなで成長していけたらと思います。今までの自分を踏まえて、新しい一年度ではどのように過ごしていきたいか、考えるいい機会ですので、今回は「加点方式と減点方式の考え方」についてお伝えいたします。



加点方式と減点方式とは？

加点方式：物事の判定や評価において、良い点や優れた点を点数として積み上げていく方法。

減点方式：物事の判定や評価において、悪い点や失敗の要素に応じて点数を差し引いていく方法。

何が違うの？

加点方式では、現在の自分を「0」とし、出来たことに注目することで、成功体験を積み重ね、一步一步理想に近づいていきます。

減点方式では、現在の自分を満点の「100」とし、出来なかったことに注目することで、自分に足りない部分を見つけ、理想に近づけるようにしていきます。



どっちがいいの？

どっちが優れているということはありません。

精密な計算が必要な領域では全体を見通して計画的に進めていくことが大事なので、減点方式で考えることが求められます。

ですが、子どもの成長に関しては、加点方式で考えたほうが自己肯定感につながりますので、かなででは加点方式で捉えるようにしています。

正解がないことに関して、理想を高く掲げることも大事ですが、できなかった時に苦しくなるかもしれません。現在の自分を肯定し、できなかったことも経験として「得たもの」と見なす加点方式の考えは自分の成長につながるの、新しい出発を迎えるこの際、お子さまへの声掛けは加点方式にしてみてください☆



かなでは4月で、ありがたいことに8年目を迎えることになりました。これからも子どもたちと共に楽しく学び、日々の支援にあたっていきたくと思います。今年度も何卒よろしくお願ひ申し上げます。「子どもは大人の鏡」ドロシー・ロー・ノルト博士が子育てに関する18の言葉が詰まった詩を書いています。その言葉を心に日々を送りたいと思います☆ぜひ検索してみてください。素敵な詩ですよ(*^~^*)

管理者 佐々木千鶴

